

## 第3回 健康ゆりはま21計画策定委員会 会議録

日 時：令和6年2月20日（火）18時27分～18時58分

場 所：湯梨浜町役場第3会議室

出席者：仙賀委員、松本委員、土井委員、倉繁委員、山崎委員、水野(彰)委員、  
伊藤委員、水野(正紀)委員、梅原委員、松田委員、郡野委員、  
長谷川委員、牧野委員

【事務局】林課長、嶋田課長補佐、秋久係長、田中主事

### 1. 開会

林課長：（新型コロナ感染状況、ワクチン臨時接種終了など説明）

本日は、第2回会議でいただいた意見や対応、パブリックコメントの結果を踏まえ  
まして、計画の最終案をお示しさせていただきます。今回の会議が最終となります  
ので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 2. 委員長あいさつ

水野委員長：お疲れのところお集まりいただきまして、ありがとうございます。ただ今説明  
がありましたが、今日で最終案の取りまとめをさせていただきたいと思いたいの  
で、よろしくお願いいたします。

### 3. 協議事項

（1）第4次健康ゆりはま21計画の最終案について

水野委員長：それでは協議事項に入らせていただきます。計画の最終案についてというこ  
とで、事務局より説明をお願いします。

田中主事：まずはじめに、前回会議等でいただいたご意見に対する回答をまとめておりま  
す。いくつかピックアップして説明させていただきます。

（資料「第2回策定委員会における意見等」により説明。）

それでは、第4次健康ゆりはま21の最終案に移ります。修正内容については赤  
字で表記しております。

前回会議の中で、若年層で問題化している薬物の過剰摂取の話がありましたの  
で、これに関しての現状について記述を入れています。

また、各分野における「具体的な数値指標」について、現行の第3次計画については「現状値」のみの記載でしたが、推移を見たり比較したりする上で分かりやすいということで、「目標値」についても記載するように改めております。

加えて、取り組みの中で掲げている「ゆりはまヘルシーくらぶ」や「健幸アンバサダー」の事業名に関して、事業の内容について注釈を付しました。

冒頭に薬物に関する記述について触れましたが、県と連携して実施している薬物乱用防止キャンペーンについても事業内容に追記しています。

そのほか、資料編ということで37頁以降に、「健康日本21（第三次）」「湯梨浜町健康ゆりはま21計画策定委員会設置要綱」「湯梨浜町健康ゆりはま21計画策定委員会委員名簿」をそれぞれ添付しております。

なお、第2回会議後に計画案に対するパブリックコメントを実施しましたが、意見はございませんでしたので、これまで委員の皆さんにご検討いただいた本内容をもって最終案とさせていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

水野委員長：事務局から最終案について説明がありました。皆さんからご意見等がございましたらお願いしたいと思います。

~~~~~

せっかくですので、皆さんから一言ずつお願いできたらと思います。

仙賀委員：1回目の会議の際、飲酒についての話をしましたが、ちょうど今日ですか、新聞に出ていまして、アルコールは少量でも体に良くないよということで。これまでの認識が違っていたかなと思ったのですが。とは言ってもゼロにするは難しいので、健康のために少しずつでも減らしていくのがよいかと感じましたので、計画に入れていただいてありがとうございます。

松本委員：資料編（健康日本21）ですが、少し文字が小さいかなと思いましたので、よければ本文と同程度のサイズにしてもらえたらと思います。それから、毎回会議後に意見書にて意見を聞き取っていただいて、計画に反映していただいたのは良かったと思います。

土井委員：資料もボリュームがありますが、よく読み込んで。健康推進課の皆さんとはよく関わりがあるので、またいろいろ相談させていただこうと思います。

倉繁委員：全体的に皆さんの意見が反映された計画になったかなと思います。ただ、令和6年度からの6年間の計画期間ということですので、私が当初提案した項目ももう少し盛り込んでもらえたらと思う部分はちょっとあります。

山崎委員：立派な冊子ができて良かったと思います。自分もだんだんと歳を重ねるにつれて健康を意識するようになって。職場の平均年齢も上がっている状況ですので、一つでも実践に繋がればという思いです。

水野委員：年老いていくにつれて、どんなに努力しても体力や思考力、瞬発力は落ちてしまいますが、その低下スピードが急なのかどうかですよね。これを緩やかにできるか、というのがこの計画の意義だと思います。

梅原委員：中学校でも健康分野をはじめ色々と啓発はするのですが、その取り組みがヒットして数値改善につながったとか、実感できる部分はそう多くはなくて。この計画も動き出してすぐに効果が出てこないこともあると思いますが、地道に続けていかないと良くならないものですので、改善しつつ取り組んでいくしかないと思います。学校現場でできることはやっていますので、よろしくお願いします。

長谷川委員：幼児期はまず土台づくり・基礎づくりの時期だと思いますので、しっかりとした生活習慣や、たくましい体・健康づくりを意識した保育をしていかなければと思いますし、あわせて保護者にも今まで以上に啓発をしていきたいと思います。

牧野委員：先日、1歳半健診のアンケートに「健康ゆりはま21の資料に使用します」と書いてあって、今までは意識しないで回答していましたが、委員になったことで、活用目的などへの意識を持って取り組めるようになりました。保護者も自分の利益になることはできても、子どものため、まちのためにやろうということに関しては消極的な人が増えてきていると思います。計画に掲げている取り組みも、どれだけの人に響くのか、配られても目を通さずに済ましている人もあるんじゃないかと、委員という立場になって感じました。どのように住民向けにアピールするのが良いかは分かりませんが、せっかくだけいい計画ができたので、一人でも多くの人に「自分のため」として気をつけてもらえるような方法があればいいなと思いました。

伊藤委員：食改の各支部で料理教室などを開きますが、多くが高齢者です。このような活動への参加者は健康意識があって来られます。野菜をもっと食べようとか、塩分を摂り過ぎないようになどの啓発を食改活動の主としていますが、最近では「フレイル」の話も出てきています。このたび町から届いたフレイル度チェックについても、家庭内で確認し合いながらやっています。いい取り組みだと思います。

松田委員：資料を見させていただいて、非常に内容の濃い計画案であると思いました。町の取り組みの中で、アンケートやチェックリストなどを実施されていると思いますが、こころの健康に関しては今、ジェンダーの件をはじめ、ストレスの幅とか種類が増えてきていると思います。ストレス障害に悩む人でクリニックも連日いっぱいだとか、悩みを抱えている人は多いと思いますので、この分野に関するチェックなども織り込んでもらえたらいいかなと思いました。

郡野副委員長：私もはじめて計画の委員という立場になって、これまでは何気なく健康診断を受けていましたが、いろいろなことを町が考えてくださっていることを知って、今後は自分に合った部分を意識して行動していきたいと思いました。

水野委員長：委員の意見を取り入れながら検討いただいて良かったです。期間が6年と長い  
ですし、状況も変わりますので、途中で見直しなども必要かと。それから、先ほ  
ど委員のお話もありましたが、町の状況や独自の取り組みの発信に向けて、ダイ  
ジェスト版を作成して町民にPRすることも大事ではないかと思いました。

倉繁委員：町民に計画の取り組みを周知したものの実践できるのだろうか、と皆さんがおっ  
しゃられています。最終的には理解いただくということは必要だとは思いますが、  
「湯梨浜町に住んでいたら、なぜか元気」と知らず知らずのうちに健康への  
一歩を踏み出すような行政施策を期待しているところです。いわば「北風と太  
陽」という寓話のような施策というか。そう堅苦しく考えなくてもいいような気  
がします。ちょっと余分でしたが。

水野委員長：新聞記事に「歩いて楽しい」というような米子市の取り組みが載ってしまし  
た。事務局は大変だと思いますが、健康ゆりはま21でも、何かいいキャッチフ  
レーズを付けて進めてもらえたらどうかと思ったりします。  
一通りお伺いしましたが、他にご意見等はございますか。

~~~~~

本日、まとめとして終わりますがよろしいですか。

(委員了承)

では、最後に課長からお願いします。

林課長：3回という限られた機会だったかもしれませんが、皆さんからは非常に多くのご意  
見をいただきました。いただいた内容全てというわけではありませんが、触れられた  
内容は極力計画に取り入れたつもりです。委員からのお話もあったとおり、生活して  
いけば自然と健康になっているというのが一番の理想ではありますが、町としても健  
康部局だけでなく、高齢者や子ども関連の部局との連携がこれまでできていなか  
ったこともありますので、今以上に進めていきたいと思っております。また、ありが  
たいことに、この会議への参加をきっかけに、ご自身やご家族に健診を勧めていた  
だけというようなお話もありました。そのような人がどんどん広がっていけば、健康  
のまちづくりに向けて取り組んでいけるのではないかと思います。この計画につきま  
しては、作成して終わりということにならないように、関係部局に照会して毎年進捗  
管理をしていくこととなります。当然中間見直しということで、状況に応じて計画の  
変更も視野に入れながら進めていきたいと思っております。短い期間の中でご意見を伺うこ  
ととなりましたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

水野委員長：では以上で、最終の健康ゆりはま21計画策定委員会を終了します。ご苦勞様  
でした。

(18時58分 閉会)